

平成24年度

# 私費外国人留学生募集要項

平成23年9月



筑波大学  
*University of Tsukuba*

## 入試実施日程

出願受付	平成24年1月12日(木)～1月18日(水)
受験票発送	平成24年2月7日(火)
試験実施期日	平成24年2月25日(土)・26日(日)
合格者発表日	平成24年3月7日(水)
入学手続き	平成24年3月23日(金)～26日(月)
入学時期	平成24年4月1日
入学式	平成24年4月上旬(別途通知)

<不測の事態が発生した場合の諸連絡>

災害等により不測の事態が発生した場合の入学選抜に関する情報提供は、Webサイト及び携帯サイトにより行いますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【筑波大学ホームページ】<http://www.tsukuba.ac.jp/>

# 目 次

	ページ
1 募集人員 .....	1
2 出願資格 .....	1
3 日本留学試験の成績利用 .....	3
4 出願書類等 .....	4
5 出願方法 .....	6
6 選抜方法 .....	6
7 第1段階選抜合格者の発表（医学類のみ）.....	6
8 選抜内容等 .....	7
9 試験日程及び試験場 .....	13
10 最終合格者の発表 .....	13
11 入学手続き .....	14
12 受験についての注意事項 .....	14
13 入試に関する情報開示 .....	16
14 交通機関及び試験場配置図 .....	17
15 お知らせ .....	20
<hr/>	
入学志願票の記入要領 .....	21
<hr/>	
出願書類所定用紙 .....	綴込み

本学では、私費外国人留学生のため、大学入試センター試験を免除し、次のとおり特別入試を実施します。

## 1 募集人員

学 群	学 類	募 集 人 員
人文・文化学群	人 文 学 類	若 干 名
	比 較 文 化 学 類	若 干 名
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	若 干 名
社会・国際学群	社 会 学 類	若 干 名
	国 際 総 合 学 類	若 干 名
人 間 学 群	教 育 学 類	若 干 名
	心 理 学 類	若 干 名
	障 害 科 学 類	若 干 名
生命環境学群	生 物 学 類	若 干 名
	生 物 資 源 学 類	若 干 名
	地 球 学 類	若 干 名
理 工 学 群	数 学 類	若 干 名
	物 理 学 類	若 干 名
	化 学 類	若 干 名
	応 用 理 工 学 類	若 干 名
	工 学 シ ス テ ム 学 類	若 干 名
	社 会 工 学 類	若 干 名
情 報 学 群	情 報 科 学 類	若 干 名
	情 報 メ デ ィ ア 創 成 学 類	若 干 名
	知 識 情 報 ・ 図 書 館 学 類	若 干 名
医 学 群	医 学 類	若 干 名
	看 護 学 類	若 干 名
	医 療 科 学 類	若 干 名
体 育 専 門 学 群		若 干 名
芸 術 専 門 学 群		若 干 名

## 2 出願資格

出願できる者は、次の①から③までの条件をすべて満たしているものに限りま。

- ① 日本国籍を有しない者
- ② 次の(a)から(e)のいずれかに該当し、TOEFL（生物学類及び生物資源学類の出願者はTOEFL 又はTOEIC）を受験している者
  - (a) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（注）
  - (b) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの
  - (c) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの
  - (d) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの
  - (e) 外国人を対象として教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であってWASC、ACSI又はCISの認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
- ③ 独立行政法人日本学生支援機構（以下「日本学生支援機構」）が実施する平成23年度「日本留学試験」で、次表に示す本学が指定する科目等をすべて受験し、かつ、試験の得点が出願基準を満たす成績である者

学群・学類		日本留学試験 (指定された科目を1科目でも受験しなかった場合は、出願できません。)						出題言語
		文系・ 理系の別	日本語	総合 科目	数学	理科	出願基準	
人文・文化 学群	人文学類	文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
	比較文化学類	文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
	日本語・日本 文化学類	文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
社会・国際 学群	社会学類	文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
	国際総合学類	文科系	○	○	1又は2	—	受験した科目の得点が平 均点以上であること	日本語 ・英語
理科系		○	—	2	物理・化学	受験した科目の得点が平 均点以上であること	日本語 ・英語	
人間学群	教育学類	文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
	心理学類	文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
	障害科学類	文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
生命環境 学群	生物学類	理科系	○	—	2	生物必修	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
	生物資源学類	文科系	○	○	1又は2	—	受験した科目の得点が平 均点以上であること	日本語
		理科系	○	—	1又は2	自由選択	受験した科目の得点が平 均点以上であること	日本語
	地球学類	理科系	○	—	2	自由選択	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
理工学群	数学類	理科系	○	—	2	自由選択	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
	物理学類	理科系	○	—	2	物理必修	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
	化学類	理科系	○	—	2	物理・化学	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語
	応用理工学類	理科系	○	—	2	物理必修	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語 ・英語
	工学システム学類	理科系	○	—	2	物理必修	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語 ・英語
	社会工学類	文科系	○	—	2	—	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語 ・英語
理科系		○	—	2	—	試験の得点(合計得点) が平均点以上であること	日本語 ・英語	

学群・学類		日本留学試験 (指定された科目を1科目でも受験しなかった場合は、出願できません。)					出題言語	
		文系・理系の別	日本語	総合科目	数学	理科		出願基準
情報学群	情報科学類	理科系	○	—	2	物理必修	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	日本語
	情報メディア創成学類	文科系	○	○	2	—	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	日本語
		理科系	○	—	2	自由選択	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	日本語
	知識情報・図書館学類	文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	日本語
		理科系	○	—	1又は2	自由選択	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	日本語
医学群	医学類	理科系	○	—	2	自由選択	受験した科目の得点が平均点以上であること	日本語
	看護学類	理科系	○	—	2	自由選択	受験した科目の得点が平均点以上であること	日本語
	医療科学類	理科系	○	—	2	自由選択	受験した科目の得点が平均点以上であること	日本語
体育専門学群		文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	日本語
		理科系	○	—	1又は2	自由選択	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	日本語
芸術専門学群		文科系	○	○	1又は2	—	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	日本語
		理科系	○	—	1又は2	自由選択	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	日本語
(備考)								
(ア) 社会・国際学群国際総合学類, 生命環境学群生物資源学類, 理工学群社会工学類, 情報学群情報メディア創成学類, 知識情報・図書館学類, 体育専門学群及び芸術専門学群においては, 文(科)系, 理(科)系の別は特に指定しませんので, 出願を希望する場合は, 文系・理系いずれかの指定科目を受験してください。								
(イ) 数学の欄の1又は2は, それぞれコース1, コース2を示します。								
(ウ) 理科の欄で, 「物理・化学」はいずれの科目も必修, 「生物必修」又は「物理必修」は, 当該科目が必修で, 残る他の1科目は選択を示し, 「自由選択」は, 2科目とも自由選択を示します。								
(エ) 出題言語の欄で「日本語・英語」とあるのは, いずれの言語の問題を解答しても良いことを示します。								

(注) 1ページ「2 出願資格②-(a)」で, 「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」とは, 次に掲げる者などです。(詳しくは6ページ「5 出願方法(6)問い合わせ先」にお問い合わせください。)

- (ア) 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した者で, 平成24年3月31日までに18歳に達するもの
- (イ) 我が国において, 高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされる者に限る。)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられ, 文部科学大臣が指定した教育施設の当該課程を修了した者で, 平成24年3月31日までに18歳に達するもの

### 3 日本留学試験の成績利用

本学に出願を希望する者は, 各学類・専門学群の指定科目に応じて, 平成23年6月及び11月に実施の日本留学試験及び, 東日本大震災の影響に鑑み, 6月の日本留学試験に関して7月に実施された特別追試験の成績のいずれかを提出してください。

#### 4 出願書類等

書 類 等	提出該当者	摘 要
1 入学志願票  (郵便振替払込受付証明書(お客さま用) 又は 検定料収納証明書)	全 員	21ページの「入学志願票の記入要領」を参照のうえ、本学所定の用紙に所要事項を記入し、「受付局日附印」の押印された「郵便振替払込受付証明書(お客さま用)」又は「検定料収納証明書」(収納印不要)を所定の欄にはり付けてください。
2 修了(見込)証明書・成績証明書等	全 員	次の区分により提出してください。 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者は、学校教育における12年の課程の修了(見込)証明書と高等学校(中等教育)3年間の成績証明書(各学年毎の成績が分かるもの)を提出してください。 (2) 外国において学校教育における中等教育の課程を修了した者で、文部科学大臣の指定した教育施設において日本国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了し、かつ、平成24年3月31日までに18歳に達するものは、次の(ア)と(イ)の書類を併せて提出してください。 (ア) 学校教育における中等教育の課程の修了証明書と成績証明書 (イ) 文部科学大臣の指定した教育施設の修了(見込)証明書と成績証明書 ※ 上記(1)及び(2)に該当する修了(見込)証明書と成績証明書には、日本語又は英語による翻訳文(当該高等学校又は公の機関が証明したものを併せて提出してください。 (3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するものは、次の(ア)と(イ)の書類を併せて提出してください。 (ア) 国際バカロレア事務局(International Baccalaureate Office)が授与する国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写とIB最終試験の成績評価証明書 (イ) 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書 (4) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するものは、次の(ア)と(イ)の書類を併せて提出してください。 (ア) 一般的大学入学資格証明書(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)とこれに記載されている成績の写 (イ) 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書 (5) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成24年3月31日までに18歳に達するものは、次の(ア)と(イ)の書類を併せて提出してください。 (ア) バカロレア資格証書(Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré)の写とバカロレア資格試験成績証明書(Relevé des Notes) (イ) 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書
3 検 定 料 (17,000円)	全 員	(1) 検 定 料 17,000円 (2) 払込期間 出願期間に間に合うように払い込んでください。 (3) 払込場所(日本国内に限る。) (ア) 郵便局、銀行、信用金庫、農協(JA)などの金融機関窓口 (ATMから払込みすることはできません。必ず金融機関の窓口から払い込んでください。) (イ) コンビニエンスストア(ローソン、セブン-イレブン、ファミリーマート、サークルK・サンクスに限ります。) (4) 払込方法 <b>【郵便局の場合】</b> (ア) 本学所定の払込用紙(5枚綴りの専用紙)を利用し、各票の「払込人」欄(※印の欄)に、入学志願者(本人に限る。)の住所・氏名(英字・漢字ともに必ずフリガナを付す。)及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。また、払込取扱票(振込通知書)には、出願する学群名も記入してください。 (イ) 払込用紙に検定料17,000円を添え、窓口で払い込んでください。 (ウ) 「郵便振替払込金受領証」及び「郵便振替払込受付証明書(お客さま用)」を窓口から受け取る際には、「受付局日附印」が押されていることを確認してください。 (エ) 払込手数料は、入学志願者本人の負担となります。

書 類 等	提出該当者	摘 要
		<p><b>【郵便局以外の金融機関の場合】</b></p> <p>(ア) 本学所定の払込用紙(5枚綴りの専用紙)を利用し、各票の「払込人」欄(※印の欄)に、入学志願者(本人に限る。)の住所・氏名(英字・漢字ともに必ずフリガナを付す。)及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。また、払込取扱票(振込通知書)には、出願する学群名も記入してください。</p> <p>(イ) 各票の「振込先」欄に、銀行名(三菱東京UFJ銀行又は常陽銀行。払込用紙の裏面を参照)欄に応じて支店名、口座番号をそれぞれ記入してください。</p> <p>(ウ) 払込用紙に検定料17,000円を添え、窓口で払い込んでください。</p> <p>(エ) 「郵便振替払込金受領証」及び「郵便振替払込受付証明書(お客さま用)」を窓口から受け取る際には、「受付局日附印」が押されていることを確認してください。</p> <p>(オ) 払込手数料は、入学志願者本人の負担となります。</p> <p><b>【コンビニエンスストアの場合】</b></p> <p>(ア) PC又は携帯電話Web上の専用ホームページ、店内にある情報端末を利用して払い込みます。(払込用紙は使用しません。)</p> <p>(イ) 実際の操作の手順については、別紙の案内書「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照して払い込んでください。</p> <p>(ウ) 払込手数料は、入学志願者本人の負担となります。</p> <p>(5) 「受付局日附印」が押された「郵便振替払込受付証明書(お客さま用)」(金融機関払込)又は「検定料収納証明書」(収納印不要。コンビニ払込)を入学志願者の所定の欄にはり付けてください。</p> <p>なお、「受付局日附印」が押された「郵便振替払込受付証明書(お客さま用)」又は「検定料収納証明書」が所定の欄にはり付けられていない場合は、出願を受理しません。</p> <p>(6) 医学類については、第1段階選抜で不合格者となった場合は、本人の申し出により、13,000円を返還します。このことについては、第1段階選抜発表の際、該当者に通知しますので、所定の方法により平成24年3月9日(金)までに申し出てください。</p> <p>(7) 上記(6)に該当する者以外には、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。</p>
4 受験票・写真票	全 員	本学所定の用紙に所要事項を記入して、両方とも同じの写真をはり付けてください。(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きのもので出願する前3ヶ月以内に撮影したもの。受験時に眼鏡を使用する場合は、眼鏡をかけて撮影してください。なお、白黒、カラーは問いません。)
5 体育実技検査票	体育専門学群 志願者のみ	所要事項を記入して、「受験票・写真票」の写真と同一のものをはり付けてください。
6 運動特技に関する調査票	体育専門学群 志願者のみ	所要事項の全項目を必ず記入してください。(体育実技検査票の裏面)なお、該当事項がない場合は、「なし」と記入してください。
7 健康状態に関する調査票	体育専門学群 志願者のみ	所要事項の全項目を必ず記入してください。(写真票の裏面)
8 平成23年度日本留学試験成績通知書(写)	全 員	独立行政法人 日本学生支援機構が発行する平成23年度実施分のいずれかの成績通知書の写しを提出してください。
9 成績評価証明書(写)	全 員	TOEFLの成績評価証明書の写しを提出してください。ただし、生物学類及び生物資源学類は、TOEFL又はTOEICの成績評価証明書の写しを提出してください。
10 志願者あて名シール	全 員	所要事項を記入してください。(日本国内の住所を記入してください。)
11 「受験票在中」封筒	全 員	受験票を送付しますので、本学所定の封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名(日本国内の住所)を記入し、350円分の切手をはり付けてください。なお、封筒の封はしないでください。また、医学類については、第1段階選抜の可否通知書及び受験票(合格者のみ)を送付します。
12 外国人登録原票記載事項証明書等	全 員	現に日本国内に在住し、かつ、外国人登録済の外国人は、市区町村長の交付する外国人登録原票記載事項証明書(在留資格が明示されたもの)を提出してください。 外国に在住している場合は、戸籍抄本又は市民籍等出身国の公的機関が発行する居所証明書を提出してください。

○ 国家試験等の統一試験について

4ページの「4 出願書類等の2(3), (4), (5)」以外の統一試験のある国については、その成績評価証明書及び統一試験制度についての公式資料の写しを提出してください。

なお、これらの成績評価証明書等を提出できない場合であっても、選考上不利になることはありません。

## 5 出願方法

(1) 出願期間

平成24年1月12日(木)から1月18日(水)までの間に必着のこと。郵送に限る。

送付先 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
筑波大学教育推進部入試課

なお、出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しませんので、郵送期間を十分考慮のうえ送付してください。(本学への到着日を指定して郵送する方法もあります。詳しくは最寄りの郵便局にお問い合わせください。)

(2) 出願書類を一括取りそろえ、下記の「(4)出願に当たっての注意事項」をよく読んで、本学所定の出願用封筒により必ず簡易書留・速達で郵送してください。(持参不可)

(3) 出願書類を受理したときは、2月7日(火)に「受験票」を発送します。なお、医学類については、第1段階選抜の「合否通知書」等を発送します。また、2月14日(火)までに受験票が到着しないときは、下記の「(6) 問い合わせ先」に照会してください。

(4) 出願に当たっての注意事項

ア 提出書類が不足していたり、記載事項に不備がある場合には、出願書類を受理できないので、事前によく確認してください。

イ 出願後の志望学群・学類、事前選択(小論文、実技検査種目・科目)の変更は認めません。

ウ 出願書類は、返還しません。

エ 障害等を有する者で受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に下記の「(6) 問い合わせ先」まで照会してください。

オ 入学許可後、出願書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。この場合、既納の入学料は返還しません。

カ その他、受験についての詳細は、14ページの「12 受験についての注意事項」を参照してください。

(5) 個人情報の取扱いについて

出願書類により取得した個人情報及び試験成績の個人情報については、入学者選抜に関する業務に利用します。また、入学手続完了者にあつては学内行事案内等の送付に、授業料免除申請者にあつては選考の際の審査資料の一部に利用します。

(6) 問い合わせ先

学生募集に関し、不明な点等がある場合には、次まで照会してください。

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
筑波大学教育推進部入試課  
電話 029(853)6007  
取扱日及び時間：月～金曜日の9時～17時  
【ただし、休日(国民の祝日、振替休日、12月29日～1月3日)を除く。】

## 6 選抜方法

入学志願者に対して、小論文又は実技検査(体育専門学群、芸術専門学群)及び面接を課し、平成23年度「日本留学試験」の成績と提出書類等を総合的に判定して、合格者を決定します。

なお、医学類については、第1段階選抜と第2段階選抜に分けて行い、第1段階選抜合格者に対して第2段階選抜を実施します。

(1) 第1段階選抜(書類選考)

平成23年度「日本留学試験」の成績と提出書類等を総合的に判定して、第1段階選抜合格者を決定します。

(2) 第2段階選抜

小論文及び面接を課し、第1段階選抜の結果を含めて総合的に判定して最終合格者を決定します。

## 7 第1段階選抜合格者の発表(医学類のみ)

平成24年2月7日(火)に本人あて速達郵便で合否通知書等を発送します。

なお、合格者には、「合格通知書」とともに「受験票」を発送します。

## 8 選抜内容等

### (1) 学群・学類別選抜内容

#### ア 人文・文化学群 人文学類

科 目	試 験 時 間	内 容
小 論 文	90分	日本語で論述します。 哲学，史学，考古学・民俗学，言語学などの人文系諸分野の勉学に必要な基礎的能力を問います。論理的思考能力，日本語能力についても評価します。
面 接	—	個別面接（志望主専攻分野に対する意欲と適応性を見ます。志望主専攻分野に関する基礎的能力と日本語能力も評価の対象とします。）

#### イ 人文・文化学群 比較文化学類

科 目	試 験 時 間	内 容
小 論 文	90分	日本語で論述します。 論理的思考力，分析力，文章表現力等を問います。
面 接	—	個別面接（主専攻に関する意欲・関心及び理解力を評価します。）

#### ウ 人文・文化学群 日本語・日本文化学類

科 目	試 験 時 間	内 容
小 論 文	90分	日本語で論述します。 言葉や文化に関する小論文を課し，その理解力・洞察力及び日本語能力を評価します。
面 接	—	個別面接（日本語や日本文化を学ぼうと志した動機を問い，明確な問題意識を持っているかを見ます。）

#### エ 社会・国際学群 社会学類

科 目	試 験 時 間	内 容
小 論 文	90分	日本語で論述します。 論理的思考力・理解力を見ます。
面 接	—	個別面接（総合的に評価します。）

#### オ 社会・国際学群 国際総合学類

科 目	試 験 時 間	内 容
小 論 文	120分	日本語又は英語で論述します（事前選択）。 論理的思考力，分析力，文章表現力等を問います。
面 接	—	個別面接（日本語及び英語による国際問題に関連した口頭試問を含みます。）

#### カ 人間学群 教育学類

科 目	試 験 時 間	内 容
小 論 文	90分	日本語で論述します。 教育学類の専門に関連のある日本語の文章を読ませ，その文章の読解力，論述における論旨の明確性，論理性等を評価します。
面 接	—	個別面接（志望動機の妥当性，関心の明確性，入学後の学習計画の適切性等について評価します。）

**キ 人間学群 心理学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	日本語で論述します。 心理学類の専門に関連のある日本語及び英語の文章を読ませ、その文章の読解力、論述における論旨の明確性、論理性等を評価します。
面 接	—	個別面接（志望動機の妥当性、関心の明確性、入学後の学習計画の適切性等について評価します。）

**ク 人間学群 障害科学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	日本語で論述します。 障害科学類の専門に関連のある日本語の文章を読ませ、その文章の読解力、論述における論旨の明確性、論理性等を評価します。
面 接	—	個別面接（志望動機の妥当性、関心の明確性、入学後の学習に対する意欲等について評価します。）

**ケ 生命環境学群 生物学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	生物学類のカリキュラムを履修するために必要な基礎学力を見る問題について、日本語で論述します。
面 接	—	個別面接（生物学に対する意欲及び学力を問います。併せて基礎的日本語の能力を問います。）

**コ 生命環境学群 生物資源学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	生物資源に関する課題について、日本語で論述します。
面 接	—	個別面接（基礎学力、日本語能力、及び生物資源学に対する意欲・適応力を総合的に評価します。）

**サ 生命環境学群 地球学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	地球学類のカリキュラムを履修するために必要な基礎学力を見る問題について、日本語で論述します。
面 接	—	個別面接（地球学に対する意欲・適応力、日本語能力、基礎学力を総合的に評価します。）

**シ 理工学群 数学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	数学に関する課題について、日本語で論述します。
面 接	—	個別面接（適応力や思考の柔軟性、外国での活動歴などをみます。）

### ス 理工学群 物理学類

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	物理学に関する課題について、日本語で論述します。
面 接	—	個別面接（適応力や思考の柔軟性、外国での活動歴などを見ます。）

### セ 理工学群 化学類

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	日本語で論述します。 化学に関する基礎学力を評価します。
面 接	—	個別面接（適応力や思考の柔軟性、外国での活動歴などを見ます。）

### ソ 理工学群 応用理工学類

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	日本語及び英語で論述します。専攻に関わる能力及び適性並びに日本語能力を判定するため、自然科学分野におけるいくつかの文章を提示し、それに関する問題について論述させます。
面 接	—	個別面接（論理的思考力及び表現力を見ます。身近な自然現象などについての解説や議論をさせることを含みます。）

### タ 理工学群 工学システム学類

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	日本語又は英語で論述します（事前選択）。 工学分野を横断的にとらえ、実践するのに必要な数学、理科の基礎力に基づく論理的思考力、問題解決能力及び論述表現力を評価します。
面 接	—	個別面接（希望分野と本学類の教育内容との適合を確認し、学類カリキュラム履修に必要な基礎学力[日本語の理解力・表現力も含む。]を評価します。）
学類のカリキュラム履修に必要な基礎学力（日本語の理解力を含む。）を重視します。		

### チ 理工学群 社会工学類

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	与えられた問題について、日本語で解答又は論述します。
面 接	—	個別面接（小論文の解答も踏まえながら、志望の動機、日本語能力、基礎学力を総合的に評価します。）

### ツ 情報学群 情報科学類

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	与えられた課題について、日本語で論述します。
面 接	—	個別面接（論理的思考能力、学習適格性、日本語能力等を評価します。数学の口頭試問を含みます。）

**テ 情報学群 情報メディア創成学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	与えられた課題について日本語で解答させます。 論理的思考力, 理解力及び日本語能力を評価します。
面 接	—	個別面接 (論理的思考能力, 学習適格性, 日本語能力等を評価します。数学の 口頭試問を含みます。)

**ト 情報学群 知識情報・図書館学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	90分	日本語で論述させます。 論理的思考力, 理解力及び日本語能力を評価します。
面 接	—	個別面接 (教育内容との適合性, 学習意欲, 積極性, 日本語によるコミュニ ケーション能力などを総合的に評価します。)

**ナ 医学群 医学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	120分	医学を学んでいく上で必要な総合的学力を測定するために, 与えられた課題に ついて日本語により論述します。
面 接	—	個別面接 (受験の動機, 修学の継続力, 適性, 感性, 適応力及び日本語での学 習能力について評価します。)
日本留学試験及び小論文による学力検査の総合点と面接で評価します。		

**ニ 医学群 看護学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	120分	日本語及び英語の小論文を課して, 日本語で解答させ, 理解力, 論理的思考 力, 文章表現力を総合的に評価します。
面 接	—	個別面接 (積極性, 協調性, 日本語能力, 論理性及び理解力を評価します。)

**ヌ 医学群 医療科学類**

科 目	試験時間	内 容
小 論 文	120分	小論文を課して, 日本語で解答させ, 理解力, 論理的思考力, 文章表現力を総 合的に評価します。
面 接	—	個別面接 (積極性, 協調性, 日本語能力, 論理性及び理解力を評価します。)

ネ 体育専門学群

- (ア) 実技①  
 下表の実技検査種目 A～R の中から、志願者が最も得意とする種目を1つ事前に選択して受験してください。
- (イ) 実技②  
 下表の実技検査種目 A～R の中から、志願者が2番目に得意とする種目を1つ事前に選択して受験してください。  
 ただし、実技①で選択した種目を選ぶことはできません。
- (注) 実技検査の内容は、天候、志願者数等によって変更される場合があります。

実技検査種目	実 技 検 査 内 容	
	実 技 ①	実 技 ②
A 体 操	基本技能:体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした運動課題 応用技能:自分で創作した一連の体操の発表。時間は2分程度。音楽を使用する場合はCD又はMDを各自持参する。なお、手具を使っても使わなくともよい。各手具については大学で用意するが、各自持参してもよい。	体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした基本的な運動課題
B 器械運動	男子:マット、とび箱、鉄棒の自由及び指定演技(技)、その他指定技 女子:マット、とび箱、平均台の自由及び指定演技(技)、その他指定技	男子:マット、とび箱、鉄棒の指定演技(技) 女子:マット、とび箱、平均台の指定演技(技)
C ダンス	基本技能:基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現 応用技能:課題による即興的表現、自由なテーマで創作した作品の発表(作品の長さは1～3分、音楽を使用する場合はCD又はMDを各自用意すること。)	基本技能:基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現(リズムカルな動きの連続、表現的な動きの連続) 応用技能:課題による即興的表現
D 陸上競技	指定種目から1つ選択:100m, 400m, 1500m, 55mH(女子:50mH), 走幅跳, 三段跳, 走高跳, 棒高跳, 砲丸投, 円盤投, 槍投, ハンマー投	指定種目から1つ選択:100m, 400m, 1500m, 走幅跳, 砲丸投
E 水 泳	競泳を専門とするもの-指定種目:50m速泳 選択種目(1つ):100m, 200m(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライ), 200m個人メドレー, 400m自由形, 400m個人メドレー 水球を専門とするもの-50m速泳及び水球ゲーム(4対4)	100m個人メドレー
F 野外運動	キャンプ技術1(ロープワーク必修) キャンプ技術2(テント設営, 野外炊事から1つを選択) 500m負荷走(男25kg, 女20kgのザックを背負っての不整地走)	キャンプ技術(テント設営, 野外炊事, ロープワークから1つを選択) 500m負荷走(男25kg, 女20kgのザックを背負っての不整地走)
G ハンドボール	ボディーコントロール, ボールコントロール, 対人パス, シュート, 1対1及び3対3の攻防, ミニゲーム ゴールキーパーに関しては、キーピングとパスアウト 体力測定(走, 跳, 投)	技術(シュート;ゴールキーパーはゴールキーピング, パスアウト), 戦術(2対2又は3対3の攻撃能力), 体力測定(走, 跳, 投)
H バレーボール	個人技能(パス, レシーブ, スパイク, サーブ), 集団技能(3人レシーブ, コンビネーションスパイク), 体力測定(垂直跳, スパイクジャンプ, 3回跳)	個人技能(パス, レシーブ, スパイク, サーブ), 体力測定(垂直跳, スパイクジャンプ, 3回跳)
I バスケッ ト ボ ール	ボディーコントロール, フットワーク, シュート, ドリブル, パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル	ボディーコントロール, フットワーク, シュート, ドリブル, パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル
J サッカ ー	ボールコントロール又はドリブル等に関するドリル形式のテスト, 3対3又は4対4等のゲーム形式のテスト, ゴールキーパーに関しては別途専門的スキルテストを付加する。	ボールコントロール等に関するドリル形式のテスト, 3対3又は4対4等のゲーム形式のテスト
K ラグビー	個人技能(ハンドリング&サポート, コンタクトスキル), ユニット技能(フォワード及びバックス), 基礎運動能力(50m走, 立5段跳等)	個人技能(ハンドリング, キック, コンタクトスキル)
L 野球・ ソフトボ ール	硬式野球, 軟式野球(A球), ソフトボール(3号球)の中から1種目選択 50m走, 遠投, キャッチボール, トスバッティング, ノック(内野手, 外野手), 二塁送球(捕手), ピッチング(投手)	ソフトボール3号球を使用 遠投, キャッチボール, トスバッティング
M テニス	テニス, ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク, サービス, ボレー, スマッシュ等), 実戦技能(ラリー)	テニス, ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク, サービス, ボレー, スマッシュ等)
N 卓 球	各種ストローク, フットワーク, サービス及びレシーブからの得点戦術	各種ストローク, フットワーク, ボールのスピンのに対する基本的対処, サービスからの得点戦術
O バドミ ン ト	基本技能(トラベリング, ストローク), 実戦技能(シングルス)	基本技能(ラケット操作, 基本ストロークと移動), ルールに準拠したゲーム
P 柔 道	基本動作(受け身), 対人的技能(約束練習), 試合的技能(乱取り)	基本動作(受け身), 対人的技能(技の理解と修得)
Q 剣 道	基本技能(素振り, 切り返し等), 対人技能(かかり稽古, 互格稽古)	基本技能(素振り, 切り返し, 打ち込み稽古), 対人技能(互格稽古)
R 弓 道	基本技能(巻藁前行射), 応用技能(的前行射)	基本技能(巻藁前行射), 応用技能(的前行射)

実技検査は、次のことを評価します。

実技①:当該種目に関する基礎及び応用技能について評価します。

実技②:主に入学後の実技履修上の観点から、それぞれの基礎技能を中心に評価します。

面接 個別面接(健康・体育・スポーツの専門家となるための資質[意欲, 自己の体育・スポーツに対する考え方, 論理的思考, リーダーシップ能力など]及びそれらの応答の際の日本語能力を評価します。)

## ノ 芸術専門学群

実技検査	下表の実技検査科目の中から1科目を事前に選択し受験してください。				
	科目 記号	実技検査科目	実技検査科目の内容	対 応 す る 専 攻 分 野	
				主専攻分野	コース/専門領域
	A	芸 術 理 論	鑑賞（論述・口述：日本語）	芸 術 学	芸術学・美術史，芸術支援
	B	美 術 1	木炭素描（石膏像等）	美 術	洋画
	C	美 術 2	鉛筆写生（静物）		日本画
	D	美 術 3	塑造（頭像）		彫塑
	E	美 術 4	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名）		書
	F 1	構 成 1	造形基礎（デッサン），平面構成	構 成	構成，総合造形，クラフト， ビジュアルデザイン
	F 2	構 成 2	造形基礎（デッサン），立体造形		
G 1	デザイン 1	鉛筆デッサン，製品とインターフェースのデザイン	デザイン	情報デザイン，プロダクトデザイン	
G 2	デザイン 2	鉛筆デッサン，論述（日本語）		環境デザイン，建築デザイン	
<p>実技検査は，次のことを評価します。</p> <p>芸 術 学 主 専 攻：芸術に関する知識や感性，理論的な思考力を評価します。</p> <p>美 術 主 専 攻：基礎を踏まえた造形的表現力，感性や創造性の豊かさ，芸術に関する知識を評価します。</p> <p>構成，デザイン主専攻：基礎を踏まえたデッサン力，構成力，課題に対する思考力，着想の豊かさ，企画力，総合的な表現力を評価します。</p>					
面接	<p>個別面接          (芸術に対する関心度や意欲，将来性，社会性について評価します。実技検査の自己評価も問います。)</p>				

### (2) 精密健診

体育専門学群では，実技検査を安全に実施するために，また，入学後の授業で実技実習が必修として課せられるために，「健康状態に関する調査票」(写真票裏面)により，必要と認められた者には，精密健診を行います。

なお，精密健診の結果により，本学が必要と認められた者には再健診を行います。該当者には試験当日，試験場において本人あて通知します。

## 9 試験日程及び試験場

学群・学類		2月25日(土)					2月26日(日)			試験場
		10:00	11:00	12:00	13:15	17:15	18:30	10:00	17:00	
			11:30	13:00		17:00		11:00	13:00	
学人文・文化 群化	人文学類	小論文								第一試験場
	比較文化学類	小論文	休憩							第二試験場
	日本語・日本文化学類	小論文								
学国社 群際・	社会学類	小論文								第一試験場
	国際総合学類	小論文	休憩							第三試験場
人間学 群	教育学類	小論文								第二試験場
	心理学類	小論文	休憩							
	障害科学類	小論文								
学生命 群環 境	生物学類	小論文								第二試験場
	生物資源学類	小論文	休憩							
	地球学類	小論文								第一試験場
理工学 群	数学類	小論文								第一試験場
	物理学類	小論文								
	化学類	小論文	休憩							
	応用理工学類	小論文								
	工学システム学類	小論文								
	社会工学類	小論文								
情報学 群	情報科学類	小論文								第三試験場
	情報メディア創成学類	小論文	休憩							春日試験場
	知識情報・図書館学類	小論文								
医学 群	医学類	小論文								医学試験場
	看護学類	小論文	休憩							
	医療科学類	小論文								
体育専門学 群	精密健診	休憩		実技検査 (実技①)	再健診 (該当者のみ)		面接	休憩	実技検査 (実技②)	体育・芸術試験場 及び体育施設
芸術専門学 群	実技検査	休憩		実技検査		面接				体育・芸術試験場

(注1) 出願の状況により試験時間及び日程を変更することがあります。

(注2) 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。

指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

## 10 最終合格者の発表

平成24年3月7日(水)午前10時

本学本部棟南駐車場に設置した掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あて速達郵便で「合否通知書」を発送します。合格者には、併せて「入学手続書類」等を発送します。

電話等による合否の問い合わせは一切応じません。

また、情報提供の一環として、最終合格者の受験番号を本学ホームページに参考掲載します。

掲載期間—平成24年3月7日(水)正午\*から3月13日(火)正午まで

\*開始時間は多少前後することがあります。

合格発表当日は、インターネット回線が混雑するためつながらにくい場合があります。

筑波大学ホームページアドレス (<http://www.tsukuba.ac.jp/>)

## 11 入学手続き

### (1) 手続き期間

平成24年3月23日（金）から3月26日（月）までの間に必着。郵送に限る。

### (2) 入学手続きに必要なもの

ア 筑波大学受験票

イ 日本留学試験受験票

ウ 入学料 282,000円

※入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

エ その他「入学手続書類」で指示します。

### (3) 入学後に必要な学生納付金

授業料 267,900円 [第1期分(4月～9月分)] } [年額 535,800円]  
267,900円 [第2期分(10月～3月分)] }

※入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

※授業料については、入学後口座振替により納付することになります。

## 12 受験についての注意事項

### (1) 次の指示に従って受験してください。

ア 受験者は、日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。

指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

イ 体育専門学群の精密健診は、本学保健管理センターで行います。

精密健診の該当者は試験場において本人あて通知します。

なお、精密健診の結果、再健診の必要がある者については、試験当日、試験場において本人あて通知します。

ウ 受験者は、試験当日午前9時30分までに各試験場に来てください。試験室への入室開始は、午前9時を予定しています。

エ 筑波大学受験票及び独立行政法人 日本学生支援機構が発行する「日本留学試験」受験票を必ず持参してください。

なお、受験票を忘れた場合は、試験当日の試験開始前に当該試験場本部に申し出てください。

オ 「試験日程及び試験場」については13ページを、「交通機関及び試験場配置図」については、17～19ページをそれぞれ参照してください。

カ 試験（面接、実技検査及び精密健診を含む。）開始後30分を超えた遅刻者は、受験を認めません。

キ 受験者は、試験開始15分前までに各自指定された試験室の所定の席に着席してください。

ク 小論文においては、下敷きとあらゆる種類の計算機の使用を禁じます。

また、英文字や地図等が表示された衣服の着用及び故事・格言等が印刷された鉛筆等の使用を禁じます。

ケ 机の上には、「受験票（机上の受験番号札の手前に置く。）」、「鉛筆（芸術専門学群以外はシャープペンシルも可）」、「消しゴム」、「鉛筆削り」、「時計（計時機能だけのもの）」、「眼鏡」以外のものは置かないでください。

ただし、実技検査受験の際は、監督員の指示に従ってください。

また、携帯電話・PHS等は試験室（実技検査会場を含む。）に入る前に必ずアラームを解除し、電源を切って、かばん等に入れておいてください。試験時間中に使用した場合は、不正行為とみなします。

コ 解答用紙には、学群・学類、氏名及び受験番号を所定欄に記入してください。その他指示があった場合は、それに従ってください。

サ 事前選択の実技検査種目・科目等については、届け出た種目・科目以外の受験は認めません。

試験妨害行為又は不正行為があったときは、直ちに退室を命じ、その後の受験は認めません。

ス 試験時間中に用便等のため席を立つときは、挙手をして監督員に申し出て、その指示に従ってください。

セ 小論文において試験時間内に解答し終えたときは、監督員の点検、指示を受けた後、退室することができます。

ソ 試験時間が終わったら、直ちに筆記具を置き、監督員の指示に従ってください。

タ その他、監督員から指示があったときは、それに従ってください。

チ 受験者に対する指示は、当該試験場において掲示により行いますので、試験当日は試験場に設置された掲示板を必ず確認してください。

なお、試験実施に係る掲示（試験室割振り、試験室、試験場本部の位置等）は、2月24日（金）午後3時頃から行います。

ツ 受験者の付添者は、試験場内に立ち入ることはできません。

テ 受験のための宿泊施設の斡旋は行いません。

ト 本学では可否の問い合わせ、電報依頼等の取扱いには応じません。

試験場付近及び最寄りの駅周辺等で可否電報等を勧誘する者があっても、本学では一切関知しません。本学関係者を装って勧誘する例もありますが、本学とは無関係であり、本学は一切責任を負わないので十分注意してください。

ナ 試験当日は、交通渋滞を引き起こす可能性が高いため、自家用車での学内への乗入れはご遠慮ください。

- ニ 体育専門学群の試験において、実技検査のための準備運動は実技検査時間中に行います。実技検査会場以外での運動は危険ですので、決して行わないでください。
- ヌ この募集要項は入学手続きが完了するまで保管しておいてください。

## (2) 試験当日に持参するもの

### 【各学群・学類受験者共通】

- ア 筑波大学受験票
- イ 独立行政法人 日本学生支援機構が発行する「日本留学試験」受験票
- ウ 筆記具（鉛筆〔芸術専門学群以外はシャープペンシルも可〕，消しゴム等）
- エ 昼食
- オ 時計（計時機能だけのもの）

上記のほかに、体育専門学群及び芸術専門学群の受験者は、次のものを持参してください。

### 【体育専門学群受験者】

- ア 受験する実技検査種目に適する服装・用具  
（例えば、水泳着，スパイクシューズ，グローブ，柔道着，竹刀等）  
なお，陸上競技の実技検査では，スパイクシューズを使用してもかまいません。  
また，野外運動では，気象・天候の変化に対応できる服装を用意してください。（用具・器材を持参する必要はありません。）
- イ 体育館シューズ及びグラウンドシューズ（必ず持参）
- ウ ゼッケン（縦15cm×横20cmの白布に本学の受験番号を記入したもの）を作成し，受験するときの服装の背部に縫い付けておいてください。  
ただし，陸上競技，水泳，野外運動，ラグビー，柔道，剣道の受験に際しては，ゼッケンを付ける必要はありません。
- エ 更衣室の使用については当日指示しますが，更衣後の衣服等を入れる袋やバッグ等を用意してください。

### 【芸術専門学群受験者】

科目記号	実技検査科目	実技検査科目の内容	携 行 品
A	芸術理論	鑑賞（論述・口述：日本語）	鉛筆，消しゴム
B	美術 1	木炭素描（石膏像等）	木炭（鉛筆併用可），食パン，クリップ，新聞紙2～3枚（下敷き用）
C	美術 2	鉛筆写生（静物）	鉛筆，消しゴム，カッターナイフ
D	美術 3	塑造（頭像）	塑造制作用具（ヘラ等）
E	美術 4	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名）	毛筆（大・小），墨，鉛筆，赤サインペン
F1	構成 1	造形基礎（デッサン），平面構成	鉛筆（硬・軟），消しゴム，直定規，三角定規，コンパス，烏口，烏口コンパス，マスキングテープ，不透明水彩絵具（アクリルガッシュ，ポスターカラーなど），パレットまたは絵皿，筆，筆洗，雑巾
F2	構成 2	造形基礎（デッサン），立体造形	鉛筆（硬・軟），消しゴム，直定規，三角定規，コンパス，カッターナイフ，はさみ
G 1	デザイン 1	鉛筆デッサン，製品とインターフェースのデザイン	鉛筆（硬・軟），消しゴム，カッターナイフ，コンパス，直定規
G 2	デザイン 2	鉛筆デッサン，論述（日本語）	鉛筆（硬・軟），消しゴム，カッターナイフ

(注) シャープペンシルは不可

※ 実技検査に関する照会先（体育専門学群，芸術専門学群）

体育芸術系支援室学群教務(Tel. 029(853)2804)へ試験日の5日前（土・日・祝日は除く，9時～12時・14時～17時）までにお問い合わせください。

### 13 入試に関する情報開示

本学では、平成24年度私費外国人留学生特別入試に関する情報を、次のとおり開示します。

#### (1) 採点・評価のポイント等

- ① 小論文、実技検査及び面接の一般的な採点・評価のポイント
- ② 面接の形式（個別かグループか。）
- ③ 面接及び実技検査等で特に重視するものがある場合はその旨  
〔本学生募集要項（7～12ページ参照）に掲載しています。〕

#### (2) 個人成績等

- ① 成績を点数で表している場合は、合格者については総合点、不合格者については総合点及び成績のランク区分（不合格者の成績を3段階に区分し、該当する段階）
- ② 成績をA、B、C等の総合評価で表している場合は、合格者、不合格者いずれも当該段階別評価（総合評価）

請求に応じ、受験者本人に対し、本学教育推進部入試課で閲覧開示します。

開示期間は、平成24年5月1日～6月30日（土・日曜日及び祝日を除く9時～16時）までとします。

なお、開示請求に当たっては、必ず事前に電話で問い合わせさせていただくとともに、当日は、本学の受験票等、本人であることを確認できるものを持参してください。〔問い合わせ先：電話029(853)6007〕

#### (3) 試験問題の正解例等

小論文の出題意図又は正解例

〔 試験終了後（4月以降）に、請求に応じて、受験者本人に対し、入試課で閲覧開示するとともに、報道機関、出版社等に提供します。 〕

## 14 交通機関及び試験場配置図

### 交通機関

筑波大学所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1

主な交通機関：① つくばエクスプレス(TX)(終点つくば駅下車)(秋葉原～つくば間、最速約45分) → 関東鉄道バス(つくばセンターから「筑波大学循環」又は「筑波大学中央行」バス乗車約2～15分) → 各試験場最寄りのバス停下車徒歩約2～5分

② JR常磐線(土浦駅下車)(上野～土浦間約70分) → 関東鉄道バス(土浦駅から「筑波大学中央行」バス乗車約40～50分) → 各試験場最寄りのバス停下車徒歩約2～5分

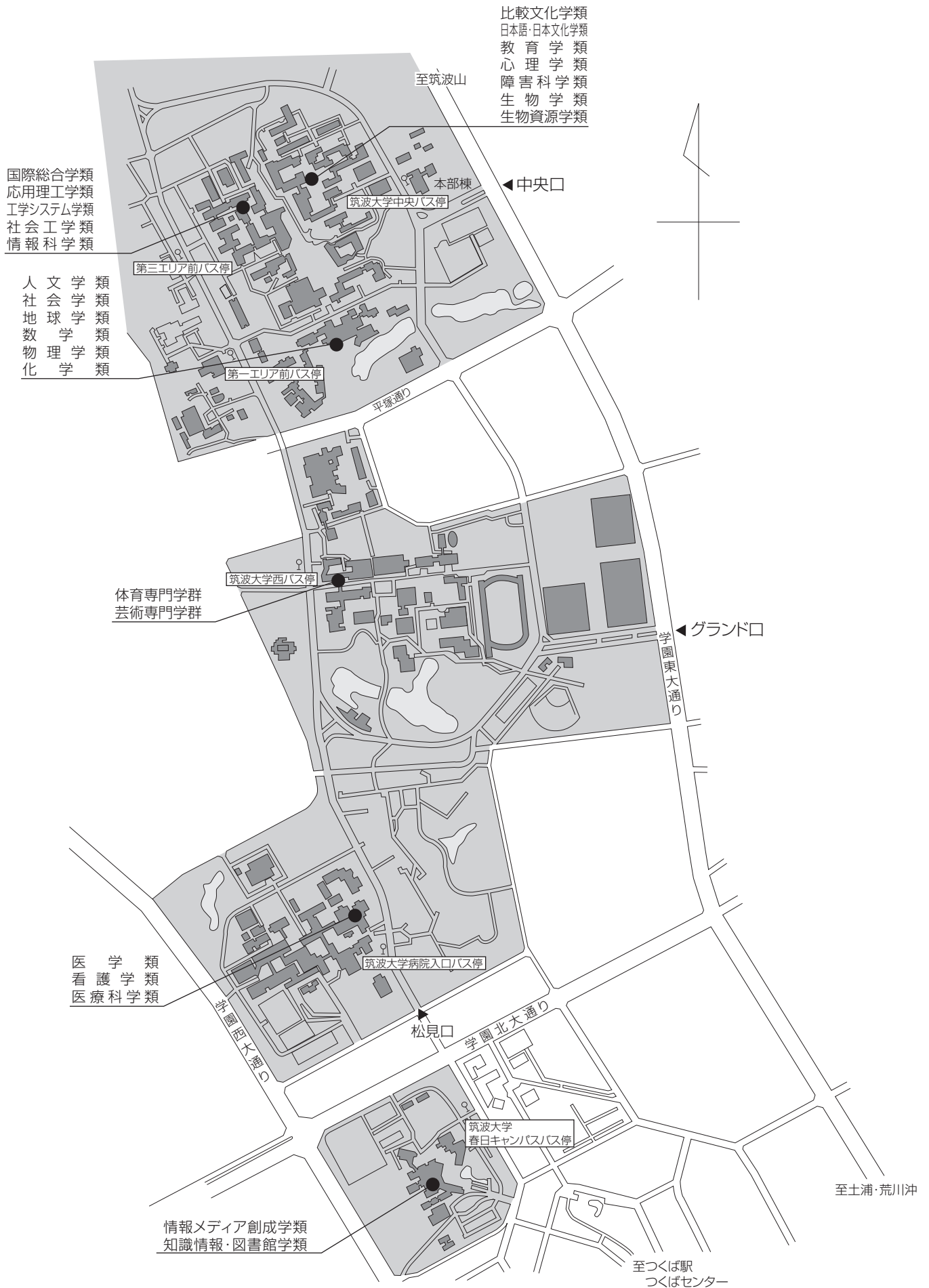
※「筑波大学中央行」は、土浦駅西口(2番乗り場)から発車します。

なお、試験当日は、上記の路線バスの他に、「つくばセンター～筑波大学間」及び「土浦駅～筑波大学間」に臨時直通バス(有料)が、つくばセンター及び土浦駅からそれぞれ運行されます。

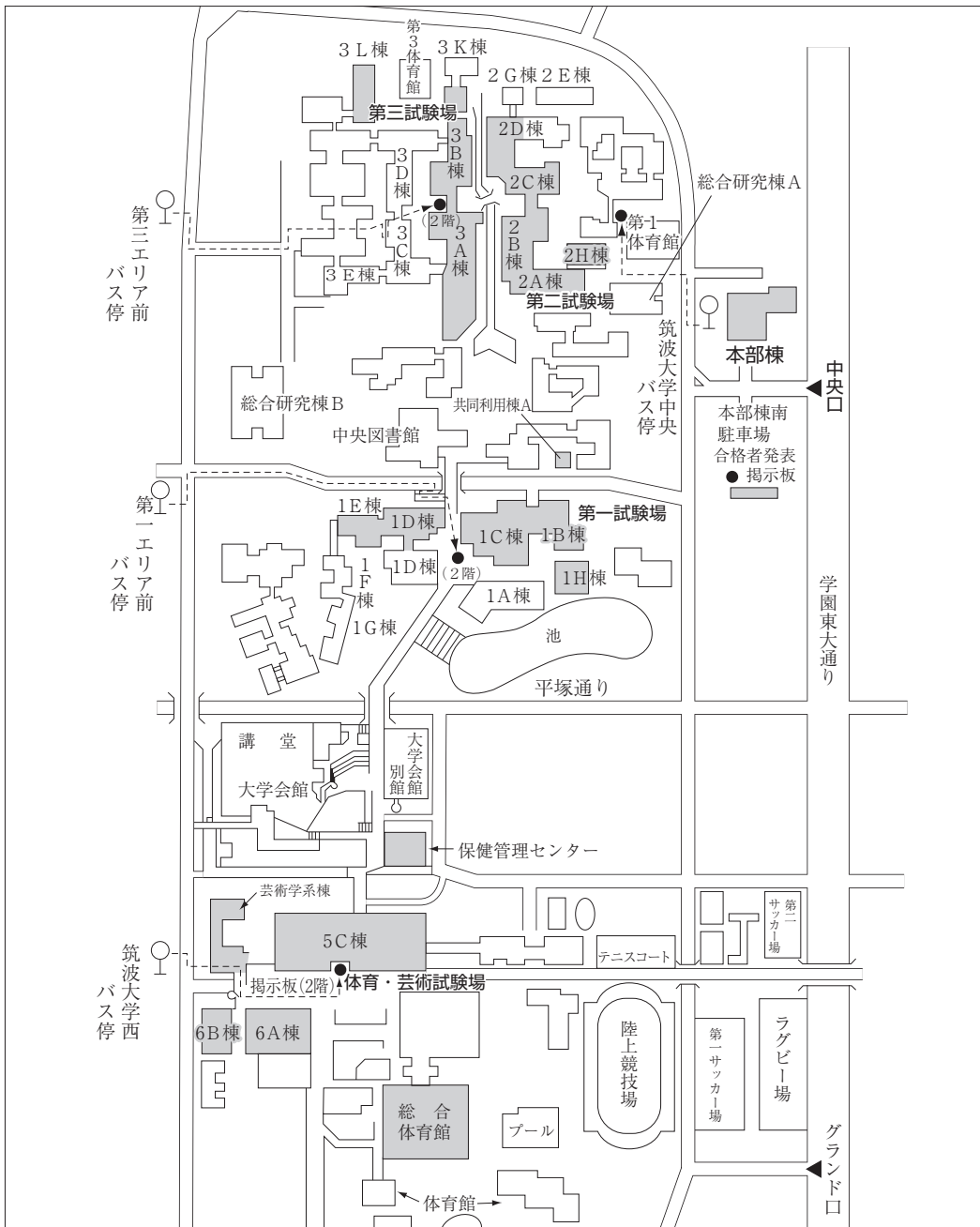
臨時バス運行日：2月25日(土)、2月26日(日)

学 群 ・ 学 類		試 験 場	試 験 場 最 寄 り の バ ス 停
人文・文化学群	人 文 学 類	第 一 試 験 場	『 第 一 エ リ ア 前 』
	比 較 文 化 学 類	第 二 試 験 場	『 筑 波 大 学 中 央 』 『 第 二 エ リ ア 前 』で降りないこと
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類		
社会・国際学群	社 会 学 類	第 一 試 験 場	『 第 一 エ リ ア 前 』
	国 際 総 合 学 類	第 三 試 験 場	『 第 三 エ リ ア 前 』
人間学群	教 育 学 類	第 二 試 験 場	『 筑 波 大 学 中 央 』 『 第 二 エ リ ア 前 』で降りないこと
	心 理 学 類		
	障 害 科 学 類		
生命環境学群	生 物 学 類	第 二 試 験 場	『 筑 波 大 学 中 央 』 『 第 二 エ リ ア 前 』で降りないこと
	生 物 資 源 学 類		
	地 球 学 類	第 一 試 験 場	『 第 一 エ リ ア 前 』
理工学群	数 学 類	第 一 試 験 場	『 第 一 エ リ ア 前 』
	物 理 学 類		
	化 学 類		
	応 用 理 工 学 類	第 三 試 験 場	『 第 三 エ リ ア 前 』
	工 学 シ ス テ ム 学 類		
社 会 工 学 類			
情報学群	情 報 科 学 類	第 三 試 験 場	『 第 三 エ リ ア 前 』
	情 報 メ デ ィ ア 創 成 学 類	春 日 試 験 場	『 筑 波 大 学 春 日 キ ャ ン パ ス 』 又 是 TX つ く ば 駅 か ら 徒 歩 約 10 分
	知 識 情 報 ・ 図 書 館 学 類		
医学群	医 学 類	医 学 試 験 場	『 筑 波 大 学 病 院 入 口 』
	看 護 学 類		
	医 療 科 学 類		
体 育 専 門 学 群		体 育 ・ 芸 術 試 験 場 及 び 本 学 体 育 施 設	『 筑 波 大 学 西 』
芸 術 専 門 学 群		体 育 ・ 芸 術 試 験 場	『 筑 波 大 学 西 』

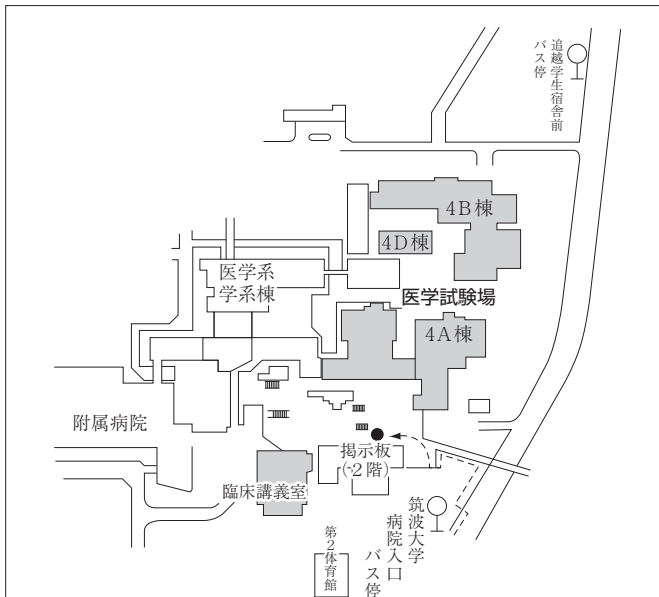
試験場全体配置図



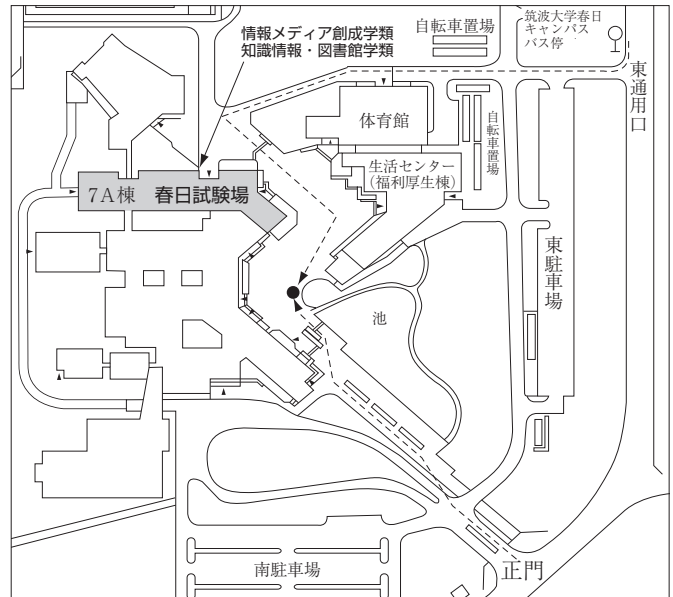
第一試験場, 第二試験場, 第三試験場, 体育・芸術試験場周辺略図 ●は掲示板の位置を示す。



医学試験場周辺略図 ●は掲示板の位置を示す。



春日試験場周辺略図 ●は掲示板の位置を示す。



## 15 お知らせ

医学群看護学類では、法令の改正に伴い、平成24年4月より助産師教育を廃止する予定ですので、平成24年度入学者から助産師の国家試験受験資格を取得することができません。今後は、大学院人間総合科学研究科看護科学専攻（博士前期課程）において助産師教育を行う予定です。また、保健師教育については、平成24年度入学者から選択制とする予定です。詳細は、看護学類ホームページ等でご確認ください。

## 入学志願票の記入要領

入学志願票の記入は、黒色ボールペンを用いて明確に記入してください。（\*印欄は記入しないこと。）

- ① 志望する学群・学類名を記入してください。
- ② 志願者の氏名<sup>\*</sup>、生年月日を記入し、男・女の該当する方を○で囲んでください。  
※氏名は、日本留学試験の成績通知書の英字氏名を記入してください。
- ③ 志願者の国籍を記入してください。
- ④ ア 小論文の欄は、「国際総合学類」及び「工学システム学類」志願者のみが、使用する言語名（日本語又は英語）を○で囲んでください。  
イ 体育専門学群の欄は、体育専門学群志願者のみが、11ページの「ネ 体育専門学群の実技検査欄の(ア)実技①及び(イ)実技②」の各種目・内容を熟読の上、次の記入例により記入してください。  
〔記入例〕 実技①として「㊸ 水泳」を選択し、実技②として、「㊹ 卓球」を選択する場合

実 技 ①	水 泳	E	実 技 ②	卓 球	N
-------	-----	---	-------	-----	---

- ウ 芸術専門学群の欄は、芸術専門学群志願者のみが、12ページの「ノ 芸術専門学群の実技検査欄の実技検査科目」のうちから選択する科目名及び該当する科目記号を次の記入例により記入してください。  
〔記入例〕 「F1 構成1」を選択する場合

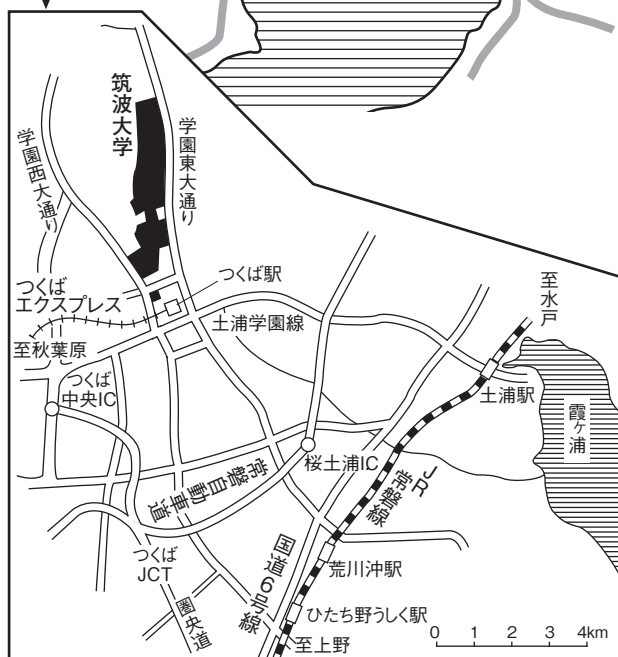
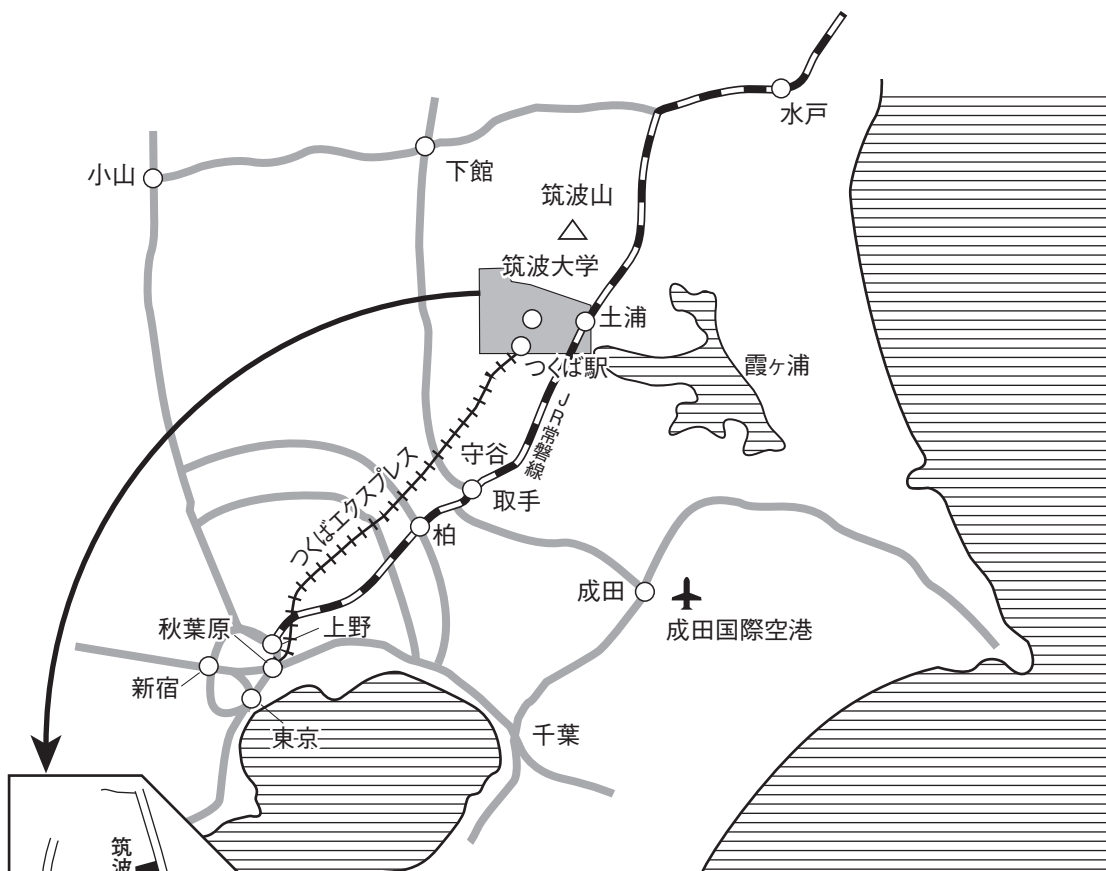
芸術専門 学 群	実技検査 科 目	構成1	F1
-------------	-------------	-----	----

- ⑤ 高等学校の欄は、修了（見込み）の年月、学校名及び所在地を記入してください。  
資格試験の欄は、国際バカロレア資格等大学入学のための資格を取得している場合、その資格を記入してください。
- ⑥ 日本留学試験の受験番号を記入し、試験区分を○で囲んでください。  
TOEFL又はTOEICの受験番号を記入し、試験の種類を○で囲んでください。
- ⑦ 入学後の希望主専攻分野は、次の学類・専門学群志願者のみ下の表を参照のうえ、記入してください。（人文学類、比較文化学類、社会学類、国際総合学類、応用理工学類、工学システム学類、社会工学類、情報科学類、芸術専門学群）
- ⑧ 本人の現住所を記入してください。
- ⑨ 合否の通知書を日本国内の連絡先に送付するので、その受けとる場所を記入してください。
- ⑩ 本人以外で、日本に在住し、かつ、志願者と連絡を取ることができる者の氏名、現住所を記入してください。
- ⑪ 学歴は、初等教育（小学校）から最終学校まで年代順に詳しく記入してください。
- ⑫ 職歴がある場合は、記入してください。
- ⑬ 日本語の学習歴を記入してください。

### 主専攻分野

学 群 ・ 学 類	主専攻分野	
人 文 ・ 文 化 学 群	人 文 学 類	哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学
	比 較 文 化 学 類	文学, 地域, 思想
社 会 ・ 国 際 学 群	社 会 学 類	社会学, 法学, 政治学, 経済学
	国 際 総 合 学 類	国際関係学, 国際開発学
理 工 学 群	応 用 理 工 学 類	応用物理, 電子・量子工学, 物性工学, 物質・分子工学
	工 学 シ ス テ ム 学 類	知的工学システム, 機能工学システム, 環境開発工学, エネルギー工学
	社 会 工 学 類	社会経済システム, 経営工学, 都市計画
情 報 学 群	情 報 科 学 類	ソフトウェアサイエンス, 情報システム, 知能情報メディア
芸 術 専 門 学 群		芸術学, 美術, 構成, デザイン

# 筑波大学の位置



## 〔主な交通機関〕

- ①つくばエクスプレス (TX) (終点つくば駅下車)  
 (秋葉原～つくば間、最速約45分)  
 →関東鉄道バス(つくばセンターから「筑波大学循環」又は「筑波大学中央行」バス乗車約2～15分)  
 →各試験場最寄りのバス停下車徒歩約2～5分
- ②JR常磐線(土浦駅下車)(上野～土浦間約70分)  
 →関東鉄道バス(土浦駅から「筑波大学中央行」バス乗車約40～50分)  
 →各試験場最寄りのバス停下車徒歩約2～5分  
 ※「筑波大学中央行」は、土浦駅西口(2番乗り場)から発車します。
- ③春日試験場はTXつくば駅から徒歩約10分

## 筑波大学教育推進部入試課

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
 電話 029(853)6007  
 FAX 029(853)6008